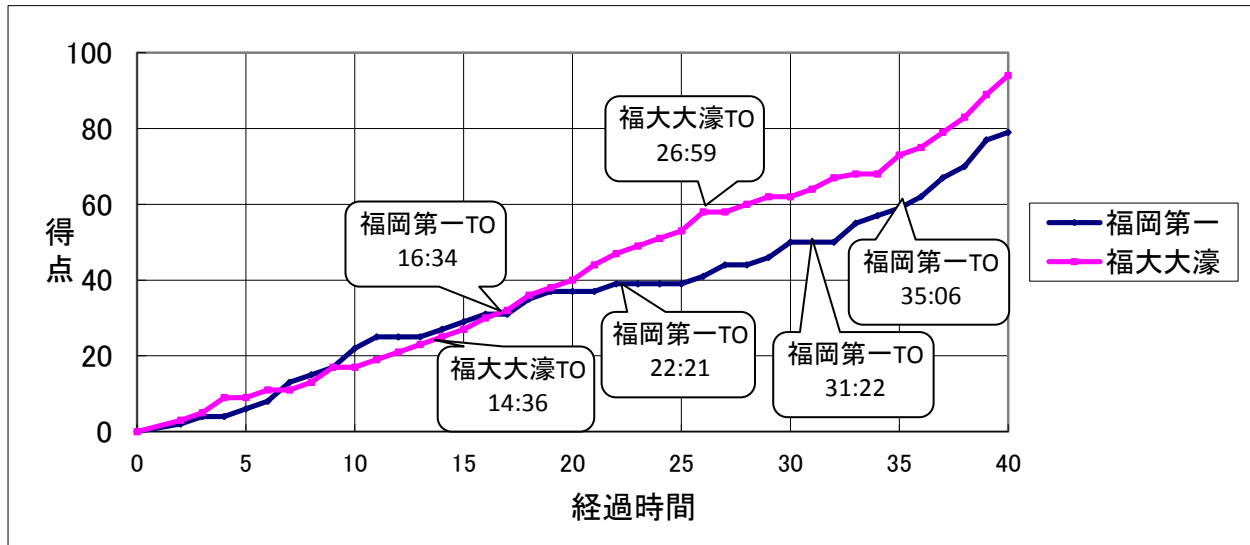


大会名	平成28年度 第69回全九州高等学校バスケットボール競技大会	A4	13:30	男子決勝																	
		福岡第一	79	<table border="1"> <tr><td>22</td><td>—</td><td>17</td></tr> <tr><td>15</td><td>—</td><td>23</td></tr> <tr><td>13</td><td>—</td><td>22</td></tr> <tr><td>29</td><td>—</td><td>32</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	22	—	17	15	—	23	13	—	22	29	—	32	—	—	—	94	福大大濠
		22	—		17																
15	—	23																			
13	—	22																			
29	—	32																			
—	—	—																			
福岡1位	●	福岡2位	○																		
期日	2016年（平成28年）6月26日（日）																				
会場	佐賀県総合体育館																				

主審 福岡 敏徳

副審 松本 究・原田 拓朗



福岡第一

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	重富 周希	18	3	4	1	5
○ 5	重富 友希	25	3	3	10	4
6	松本 礼太	2	0	1	0	0
7	ハムアンゲ イヨナツ	8	0	4	0	2
○ 8	土居 光	10	2	2	0	4
9	古橋 正義	0	0	0	0	0
10	平子 啓太	0	0	0	0	0
11	小野 絢喜	0	0	0	0	5
○ 12	蔡 錦鈺	16	0	6	4	2
13	吉居 大誓	0	0	0	0	0
14	井手 拓実	0	0	0	0	2
○ 15	松崎 裕樹	0	0	0	0	3
16						
17						
18						
コーチ	井手口 孝					
	合計	79	8	20	15	

福大大濠

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	鍵富 太雅	15	0	6	3	1
5	西田 優大	19	2	4	5	1
6	立野 友也	1	0	0	1	0
7	桐山 慶太	0	0	0	0	0
○ 8	青木 亮	10	0	4	2	2
9	中崎 圭斗	0	0	0	0	0
10	永野 聖汰	0	0	0	0	0
○ 11	上塚 亮河	0	0	0	0	0
12	土家 大輝	0	0	0	0	0
○ 13	渡嘉敷 直輝	22	3	5	3	2
◎ 14	児玉 修	16	0	2	12	4
○ 15	井上 宗一郎	11	0	5	1	2
16						
17						
18						
コーチ	片峯 聡太					
	合計	94	5	26	27	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

福岡県同士の戦いとなった全九州大会男子決勝戦は、福大大濠が県予選の雪辱を果たし、勝利した。第1P、両チーム共にハーフコートマンツーマンでスタート。福岡第一#4重富周の切れ味鋭いドライブで得点すると、福大大濠#15井上がインサイドでバスケットカウントを沈め、お互いの持ち味を活かした攻防を繰り広げ大歓声の中ゲームが始まる。インサイド中心に攻める福大大濠は#8青木がリバウンドからインサイドで力強さを見せ加点すると、福岡第一#5重富友のドライブで決め返す。終了と同時に福岡第一#4重富周が3Pを決め、22対17で終了。第2P、一進一退の攻防の中、福岡第一#12蔡がインサイドで力強さを見せ加点して行く。福大大濠は#5西田の3Pを皮切りに#4鍵富がゴール下で上手さを見せ逆転に成功し37対40福大大濠リードで前半終了。第3P、流れを掴んだ福大大濠は出だし#5西田が3P等を連続して決めると、#13渡嘉敷が切れ味鋭いドライブや3P等を連続して決める大活躍を見せ一気に点差を広げる。福岡第一は終盤#4重富周が果敢に仕掛け得点し巻き返しを計る。第4P、福大大濠#13渡嘉敷の勢いが止まらない、連続して3Pを沈め、更に点差を広げる。苦しい展開となった福岡第一は#5重富友が3Pや巧みな1対1で相手のファウルを誘うとフリースローを確実に決め、点差を縮めようとするも、福大大濠は落ち着いてゲームをコントロールし、粘る福岡第一を退け79対94で福大大濠が優勝を手にした。

記載者

堤 哲也

(所属) 佐賀県バスケットボール協会